

エモスコープ

エモスコープ ユーザーマニュアル

全機能・全画面 完全ガイド

目次

第1部

エモスコープについて

- エモスコープとは
- セキュリティとプライバシー
- 全体の流れ（8ステップ）
- 動作環境・インストール
- 画面の基本構成

第2部

機能詳細ガイド

- 初期化・AIエンジンの起動
- データ取込／列選択／前処理
- 感情分析
- 結果一覧／可視化／エクスポート
- AIエンジン設定

第3部

付録

- 無償版の制限事項
- よくある質問（FAQ）
- トラブルシューティング
- お問い合わせ・サポート

エモスコープとは

大量のテキストデータ（SNS投稿、アンケート、口コミ、サポートログ等）を、誰でも簡単に感情分析・可視化できるPC向けスタンドアロンデスクトップアプリケーションです。クラウド環境が利用できない環境（情報セキュリティ制約がある企業・官公庁等）でも、完全オフラインで動作します。

想定するステークホルダー

エンドユーザー（分析担当者） アンケート・口コミ等を手軽に感情分析したい

情報セキュリティ管理者 データが外部送信されないことを保証したい

研究者・教育者 定性データの感情傾向を定量的に把握したい

カスタマーサポート部門 クレーム・離職リスクを早期発見したい

経営層・マーケティング部門 VoC・ブランドモニタリングの傾向を把握したい

プロダクトとしての利点

- ✓ AIや専門知識不要、誰でも直感的に操作
- ✓ クラウド利用不可環境でも運用可能
- ✓ 完全ローカル運用でデータ流出リスクを回避
- ✓ 無償で商用利用・カスタマイズにも対応

セキュリティとプライバシー

エモスコープが多くの企業・官公庁で採用しやすい最大の理由は、分析処理が一切外部に出ないことです。



データは PCの中だけ

インターネット接続・外部サーバーへの送信は
一切不要です

社内規定・法令順守にも対応

データは外部に一切送信されません

分析データはアプリ実行中のメモリ上でのみ扱われ、外部送信は行われません。

クラウドAPIには接続しません

ネガポジ・感情分析は常にPC内蔵のローカルLLM（llama-server）で完結します。

データは自動的に保存されません

取込データ・分析結果はアプリ終了時に破棄されます。保存したい結果は都度CSVエクスポートしてください。

Tauriのセキュリティポリシーを適用

デスクトップアプリの実行基盤（Tauri）レベルでアクセス範囲が制御されています。

全体の流れ（8ステップ）

画面左の「工程ナビ」に沿って、上から順に進めるだけで分析が完了します。前の工程が終わるまで、次の工程はロックされます。



動作環境・インストール

動作環境

対応OS	Windows 10 / 11 (x86_64)
メモリ	16GB 以上
ストレージ	数GBの空き容量 (LLMモデル同梱)
その他	WebView2 ランタイム (通常プリインストール済み)

実行方式 (AIエンジンのバックエンド)

起動時にPCのGPU構成を自動判定し、最適な方式を推奨します。CUDA (NVIDIA GPU) / Vulkan (幅広いGPU) / CPU (GPUなしでも動作) の3種類から選べます。

インストール手順

- 1 GitHub の Releases ページから Windows 用インストーラー (.exe) をダウンロード
- 2 ダウンロードした EXE ファイルを実行し、画面の指示に従ってインストール
- 3 スタートメニューから「エモスコープ」を起動

制限付きバージョンです。8GB以上のRAMが必要で、LLMモデル同梱のためインストーラーは大きめ (約2.8GB) です。ライセンス (Emo Scope License) では、複製・改変・再配布・商用利用も自由に行えます。

画面の基本構成

どの工程でも、画面のレイアウトは共通です。まずは基本構成を覚えましょう。



① ヘッダー

製品名と読み込み中のファイル名を表示

② 工程ナビ（左）

8つの工程を移動。完了・実行中・ロックを色分け表示

③ メインビュー（中央）

現在の工程の操作画面

④ インспекタ（右）

結果一覧のときだけ表示。選択行の詳細を表示

⑤ ステータスバー（下部）

データ件数・AIエンジン実行方式・設定を表示



PART 2

機能詳細ガイド

初期化からエクスポートまで、全9つの画面を「何ができるか」「どんな場面で使うか」「どんな悩みを解決するか」の3点セットで解説します。

STEP 0 — 初期化

初期化・AIエンジンの起動

エモスコープを起動すると、まずPC内蔵のAIエンジン（llama-server）の準備が始まります。初回起動時のみ、GPU構成を自動判定して実行方式を選択します。

起動時の5つの状態

① 確認中 ② バックエンド選択（初回のみ） ③ 起動中 ④ 準備完了 ⑤ エラー（再試行可）

実行方式（バックエンド）は3種類



CUDA

NVIDIA GPUで最速



Vulkan

幅広いGPUに対応

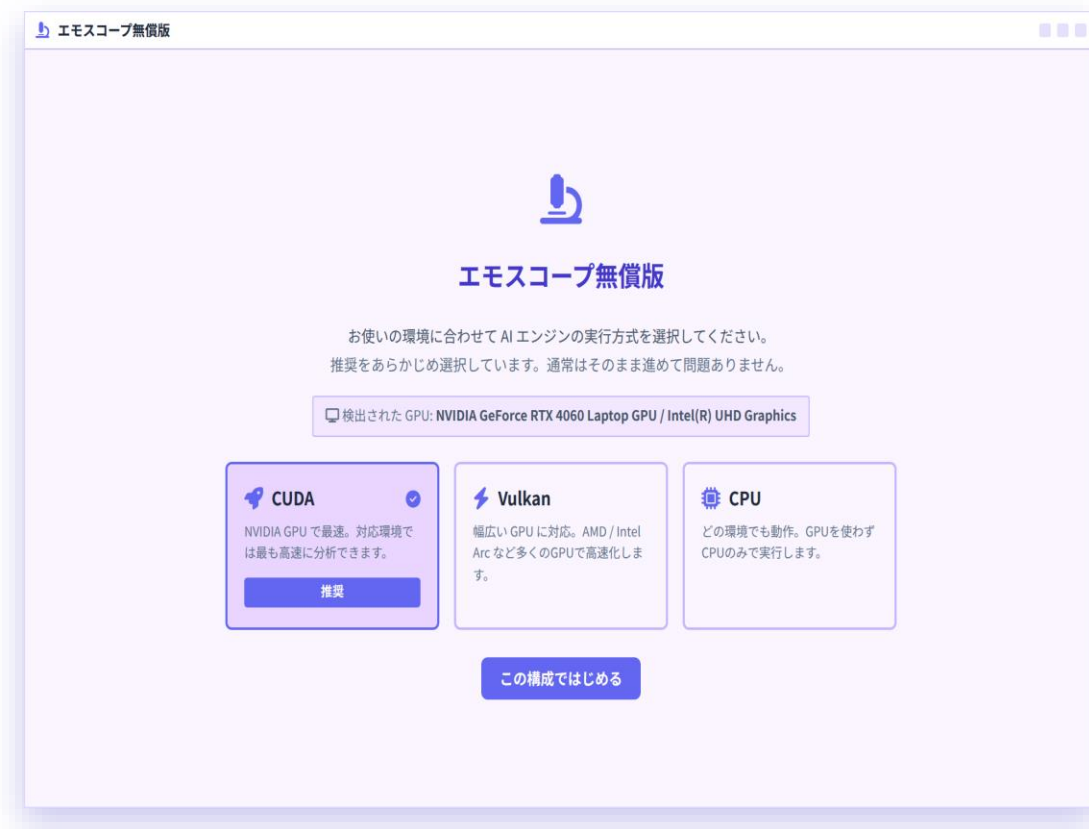


CPU

GPUなしでも動作

ユースケース

- ✓ GPUの種類が分からなくても、推奨があらかじめ選択されている
- ✓ 2回目以降は保存済みの設定で自動起動（選択操作は不要）
- ✓ 動作が重いときはステータスバーからいつでも再設定できる



データ取込（1/2）画面と機能

- ✓ CSV / TSV ファイルの読込（ドラッグ＆ドロップに対応）
- ✓ ファイル選択ダイアログからの読込にも対応（アコーディオン開閉式のエリア）
- ✓ テーブルへの直接貼り付け・手入力にも対応（26列×最大1,000行のグリッド）
- ✓ 読み込んだデータをExcelライクな表でプレビュー表示（読取専用）
- ✓ 無償版の上限：最大1,000件まで取込可能（超過分は先頭1,000件のみ取込、超過時は通知）

対応形式：CSV / TSV / txt（UTF-8・BOM付き含む、Shift-JIS/CP932にも対応）。Excel（.xlsx / .xls）は非対応のため、事前にCSV形式へ変換してください。



データ取込（2/2）活用シーン



社内アンケートの取込

CSV形式で集計したアンケートデータをそのままドラッグ＆ドロップ。



レビューサイトのデータ分析

ECサイト・口コミサイトからエクスポートしたレビューCSVを読み込。



SNS投稿リストの分析

スプレッドシートで収集した投稿一覧をコピー＆貼り付けで取込。



サポートログの一括取込

問い合わせ履歴・サポートログをまとめて取込・分析。

こんな方に便利

「Excelでデータを集めたが、専用ツールへの取込方法が分からない」 → ドラッグ＆ドロップするだけで完了します。

「ファイルの保存や形式変換の手間を省きたい」 → コピー＆貼り付けで、ファイル化せずそのまま取込めます。

STEP 2 — 列選択

列選択

分析対象のテキストが含まれる列を指定し、分析の背景となる前提情報を任意で入力します。

- ✓ 分析対象テキスト列の指定（必須）：プルダウンで、感情を読み取りたい文章が入っている列を1つ選択
- ✓ 前提テキストの入力（任意）：データの背景情報を自由入力。AIの判定精度の向上に利用される
- ✓ テキスト列を選択しないと次の工程に進めない（誤操作の防止）

ユースケース

- ✓ 複数列あるアンケートデータから「自由回答」列だけを一発指定
- ✓ 「新商品Xについてのレビュー」など前提を伝えることで判定精度を向上
- ✓ 列が多く分析対象が分かりにくいデータでも、プルダウン1つで解決

STEP 3 — 前処理

前処理（1/2）画面と機能



- ✓ 空行を除外：テキスト列が空の行を除外する
- ✓ 重複を除外：テキストが完全一致する重複行を除外する
- ✓ URLを除去：テキスト内のURLを取り除く
- ✓ フィルタの追加・削除・並べ替えが自由（ボタンとドラッグハンドルで操作）
- ✓ 変更するとその場で自動的に適用（確定ボタンは不要）
- ✓ 非破壊的：元データは保持されるため、いつでもフィルタをやり直せる

前処理（2/2）活用シーン



SNS投稿のノイズ除去

URLやハッシュタグ由来のノイズを除去して分析精度を向上。



bot・重複投稿の除外

同一内容の連投やbot投稿を自動的に除外。



アンケート未回答行の除外

空欄のまま回答された行を除外してから分析を実行。

こんな方に便利

「データがノイズだらけで分析精度が心配」 → ワンクリックでクレンジングでき、件数の変化もその場で確認できます。

「前処理でデータが壊れないか不安」 → 元データは常に保持されるため、何度でも安心してやり直せます。

感情分析（1/3）実行方法

- ✓ 2つの実行パターン：「サンプル分析（先頭100件）」でまず試す／「全件分析」で本番実行
- ✓ 全件分析は既定で未分析の行のみが対象（分析済みがある場合は「すべて再分析」も選べる）
- ✓ 分析はGPU実行時（Vulkan/CUDA）は2並列、CPU実行時は1件ずつ逐次実行
- ✓ 分析中もUIは固まらない：[キャンセル] でいつでも中断可能（完了済みの結果は保持）
- ✓ 5回連続で失敗すると自動的に中断し、失敗件数をトースト通知

常にローカルLLMで実行：クラウド/ローカルの切替UIはなく、迷う必要がありません。無償版では最大1,000件まで分析可能です。



感情分析（2/3）判定される4つの項目

1件のテキストごとに、AIが次の4項目を自動で判定します。

① ネガポジ判定（4分類）



② 感情分類（7種類）



③ 強度（0～100）



85（70以上は赤／40以上は橙／それ未満は緑で表示）

④ 判定理由

AIがなぜその判定に至ったかを短文で出力。結果を鵜呑みにせず、内容を検証できます。

使用モデルについて

- ✓ モデル：Qwen3-4B（量子化・軽量版）をローカルで実行
- ✓ 同梱方式：インストーラーに同梱済み。追加ダウンロード不要
- ✓ 通信：OpenAI互換の内部APIでPC内のAIエンジンと通信（外部には出ません）
- ✓ フォールバック：AIの応答解析に失敗した場合は、キーワードベースの判定に自動で切り替わり、処理は止まりません

感情分析（3/3）活用シーン



大量アンケートの一次分類

1,000件規模の顧客アンケートを人力ゼロで一次分類し、確認作業を効率化。



クレームの緊急度スコアリング

問い合わせ・クレームメールの緊急度を「強度」で自動判定し優先対応。



SNS炎上の早期検知

ネガティブ×怒りの件数の急増を早期に把握し、対応の初動を早める。

こんな方に便利

「大量データを目視で読む時間がない」 → 数十分程度で自動処理が完了します（件数・PC性能により変動）。

「機密データなので外部AIには出せない」 → オフラインのローカルLLMなので、情報セキュリティ規定の範囲内で使えます。

「途中で処理を止めたいときがある」 → キャンセルしても、完了済みの結果は無駄になりません。

結果一覧（1/2）表とフィルタ

- ✓ 一覧表示：分析結果をExcelライクな表（5列：テキスト／ネガポジ／感情／強度／判定）で表示
- ✓ ネガポジフィルタ：ポジティブ／ネガティブ／ニュートラル／ミックスで絞り込み
- ✓ 感情フィルタ：怒り・喜び等の感情種別で絞り込み
- ✓ 判定方式フィルタ：すべて／AI判定／簡易判定で絞り込み
- ✓ テキスト検索：部分一致（大文字小文字を区別しない）で絞り込み。Ctrl+F で検索ボックスにフォーカス
- ✓ 行をクリックすると右側のインスペクタに詳細が表示される

エモスコープ無償版

アンケート回答.csv

工程

- データ取込
- 列選択
- 前処理
- 感情分析
- 結果一覧
- 可視化
- エクスポート

結果一覧

ネガポジ 感情 判定 テキスト検索 (Ctrl+F)

すべて すべて すべて Q テキストを検索

テキスト	ネガポジ	感情	強度	判定
店員さんの対応が最悪で二度と行き...	ネガティブ	怒り	88	AI
接客がとても丁寧で気持ちよく買い...	ポジティブ	喜び	76	AI
レジの待ち時間が長くて残念でした。	ネガティブ	不安	52	AI
商品の品揃えは普通。特に可もなく...	ニュートラル	その他	12	AI
新商品が入っていて嬉しい！また来...	ポジティブ	喜び	81	AI
値段が少し高いと感じたが品質は良...	ミックス	驚き	44	簡易

← 戻る

次へ：可視化 →

データ: 248件 (有効: 231件)

工程を移動してもデータは保持されます

エンジン: CUDA

テキスト

店員さんの対応が最悪で二度と行きたくない。

ネガポジ

ネガティブ

感情

怒り

強度

88

判定理由

「最悪」「二度と行きたくない」という強い否定表現が含まれ、接客への強い怒りが読み取れます。

判定方式

AI判定

結果一覧（2/2）インスペクターと活用シーン



テキスト全文・バッジ表示

省略されていない原文と、ネガポジ／感情をバッジで視覚的に表示。



強度バーで直感的に把握

色付きバー（赤・橙・緑）で感情の強さをひと目で確認できる。



判定理由・判定方式を検証

AIの判断根拠を短文で表示。簡易判定の場合は警告表示になる。

こんな方に便利

「「ネガティブ×怒り」だけに絞り込みたい」 → 感情フィルタとネガポジフィルタを組み合わせ、クレーム内容を重点的に確認できます。

「AIの判定を鵜呑みにできない」 → 判定理由が必ず表示されるので、根拠を確認したうえで納得して使えます。

可視化（1/2）画面と機能



- ✓ サマリカード：分析済み件数と、ネガポジ4種（ポジティブ/ネガティブ/ニュートラル/ミックス）の件数を一覧表示
- ✓ ネガポジ分布：円グラフで全体に占める割合をひと目で表示
- ✓ 感情分布：7種類の感情の割合を円グラフで表示
- ✓ 感情円グラフの配色はバッジと同系の固定マップで表示され、結果一覧と一貫した見え方になる

可視化は感情分析が完了した後（または分析実行中の途中結果として）にのみアクセス可能な工程です。

可視化（2/2）活用シーン



経営会議・報告資料の作成

会議や上長への報告に使えるグラフを即席で用意できる。



調査結果の全体傾向を共有

満足度調査の傾向をチーム全員に一目で伝えられる。



定点観測・傾向比較の土台

月次アンケート等を毎回同じ形式で可視化し比較しやすくする。

こんな方に便利

「グラフを自分でExcelで作る時間がない」 → 集計とグラフ化がワンクリックで完了。スクリーンショットのままでも資料に使えます。

エクスポート（1/2）画面と機能

- ✓ CSV出力：分析結果をCSVファイルとして書き出し（UTF-8 BOM付き＝Excelで文字化けしない）
- ✓ 「元データの全列を含める」オプション（既定ON）：元CSVの全列＋分析結果列を出力できる
- ✓ フィルタ反映：結果一覧で絞り込んだ条件をそのままエクスポートに反映できる
- ✓ 保存先を選択：ファイル保存ダイアログで出力先フォルダ・ファイル名を指定

出力される列：（全列ONの場合）元データの全列（テキスト列は前処理適用後の値で上書き）＋ネガポジ／感情／強度／判定理由／判定方式。



エクスポート（2/2）活用シーン



Excelでのさらなる集計

ピボットテーブル等、使い慣れたExcelでの二次集計に活用。



BIツール・社内システム連携

Tableau等のBIツールや社内の集計基盤にそのまま取込める。



ネガティブ案件だけを共有

絞り込んだ結果だけを抽出し、担当部署へピンポイントで共有。

こんな方に便利

「結果をチームに渡したいが、全員にこのアプリを入れたくない」 → CSVならExcelなど普段使いのツールで誰でも開けます。

AIエンジン設定（実行方式の再設定）

分析に使用する実行方式（バックエンド）を、起動後にいつでも切り替えられます。

- ✓ 開き方：ステータスバー右下の歯車アイコン（エンジン：○○○の表示）をクリック
- ✓ 再チェック：GPU構成をあらためて自動検出
- ✓ 切替：CUDA／Vulkan／CPUの実行方式を選び直し、〔適用して再起動〕でAIエンジンを切替
- ✓ 設定は自動的に保存され、次回起動時にも引き継がれる
- ✓ 分析実行中は歯車ボタン自体が無効化される（Escキーでも閉じられる）

ユースケース

- ✓ 分析が重く感じるので、より高速なGPUの方式に切り替えたい
- ✓ 新しいグラフィックボードを増設したので設定を見直したい
- ✓ 動作確認のため、あえてCPUのみで試したい





PART 3

付録

無償版の制限事項、よくある質問、トラブルシューティング、お問い合わせ先をまとめています。

無償版の制限事項

現在配布しているエモスコープは、機能制限付きの無料版です。ご利用の際は以下の制限にご注意ください。

取込・分析できる件数	最大1,000件まで（超過分は取り込まれず、超過時は通知が表示されます）
データの保存	自動保存はされません。アプリを終了すると取込データ・分析結果は破棄されるため、必要な結果は都度CSVエクスポートしてください
対応OS	現行版はWindows 10 / 11 のみに対応（macOS / Linux は将来対応予定）
バージョン	v0.1.3 制限付きバージョン

ライセンス（Emo Scope License v1.0）では、複製・改変・再配布・商用利用を自由に行えます。著作者への許可・報告・対価の支払いは不要です。詳細はGitHub リポジトリの LICENSE.txt をご確認ください。

よくある質問（FAQ）

Q エモスコープは無料で使えますか？

A 配布しているバージョンは機能制限付きの無料版です。ライセンス上、複製・改変・再配布・商用利用も自由に行えます。

Q 対応しているOSは何ですか？

A Windows 10 / 11（x86_64）に対応しています。

Q インターネット接続は必要ですか？

A いいえ。分析処理にインターネット接続は不要で、データが外部に送信されることもありません。

Q どのようなデータを分析できますか？

A CSV/TSV形式のテキストデータ。アンケート結果・口コミ・SNS投稿・サポートログなどが対象です（UTF-8・Shift-JIS対応）。

Q 必要なPCスペックはどのくらいですか？

A 最低8GB RAMが必要です。対象はx86_64アーキテクチャのPCです。GPUがあればCUDA/Vulkanで高速化できます。

Q 分析結果を外部に出力できますか？

A はい。CSV（UTF-8 BOM付き）で出力でき、Excelで直接開けます。フィルタ適用状態での出力にも対応しています。

トラブルシューティング



「エンジン起動に失敗しました」と表示される

初期化画面の「再試行」、または「エンジンを選び直す」を押してください。改善しない場合はPCを再起動してから、再度起動してください。



動作が重い・分析に時間がかかる

ステータスバー右下の歯車アイコンから設定を開き、GPUを使う実行方式（CUDA/Vulkan）に変更してください。



1,000件を超えるデータを読み込んだ

無償版の上限（1,000件）を超えた分は取り込まれません。データを分割し、複数回に分けて取り込んでください。



分析中にアプリを閉じてしまった

分析結果は保存されないため、次回起動時にはじめからやり直しになります。分析が終わったら、こまめにCSVエクスポートすることをおすすめします。

お問い合わせ・サポート



よくある質問・不具合報告

github.com/lembryo/emo-scope の Issues ページで、機能に関する質問や不具合の報告ができます。



ソースコード・最新版のダウンロード

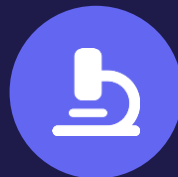
製品ページから最新版インストーラーの入手ができます、ソースコードは非公開です。



ライセンス

Emo Scope License v1.0：複製・改変・再配布・商用利用が自由に行えます。詳細はリポジトリの LICENSE.txt をご確認ください。

エモスコープは mao によって開発・メンテナンスされています。



エモスコープを、ぜひご活用ください

ご不明な点があれば、GitHub の Issues からいつでもお問い合わせください。

github.com/lembryo/emo-scope